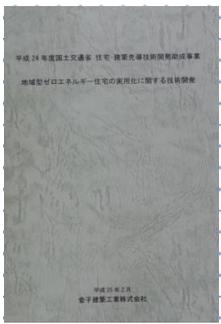


(継続課題)

NO. 3	技術開発 課題名	地域型ゼロエネルギー住宅の実用化に関する技術開発		
事業者	・金子 一弘 金子建築工業株式会社 代表取締役 ・安藤 直人 東京大学大学院 農学生命科学研究科木質構造学研究室 特任教授			
技術開発 経費の総額 (予定)	約 8百万円	技術開発 の期間	平成24年度～ 25年度	
■ 1 住宅等におけるエネルギーの効率的な利用に資する技術開発 □ 2 住宅等に係る省資源、廃棄物削減に資する技術開発 □ 3 住宅等の安全性の向上性に資する技術開発				
背景・目的	住宅建設地の気象条件に基づく地元設計事務所・工務店が建設可能な、最小エネルギーでの暖冷房給湯可能な技術の開発			
<p>■技術開発の概要</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;">    <p style="text-align: center;">平成23年度 実験住宅の建設</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%; background-color: #e0f0ff;">  <p style="text-align: center;"><測定項目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・蓄電池としてのEVの利用 ・ヒートパイプ集熱による給湯負荷の削減 ・デシカントシステムによる調湿 ・版築と土壁の蓄熱・蓄冷 (熱容量の付加として) ・土塗壁の物性試験 ・土塗壁の省エネ効果の検証 etc... <p style="text-align: center;">平成24～25年度 性能評価 ☆省エネ効果の検証</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%; background-color: #e0f0ff;"> <p style="text-align: center;">実験住宅の 施工報告書作成</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">技術研修会の実施</p> <p style="text-align: center;">平成24年度</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%; background-color: #e0f0ff;"> <p style="text-align: center;">地域型 ゼロエネルギー住宅 仕様マニュアルの整備</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">研修会の実施</p> <p style="text-align: center;">平成25年度</p>  </div> </div> <p>※ZETH=ゼロエネルギー木造住宅の略。</p>				
総評	地域型の住宅に関する省エネルギー技術の開発として堅実に進められている。地域型の住宅の省エネ化は重要であり、技術研修も含めた一般工務店に対する着実な技術普及を引き続き行うこと。			